

# 家庭クラブだより

# 2月号



H29.2.21 発行

よく「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われるように3学期はあっという間に過ぎ、3年生はもうすぐ卒業ですね。級友との別れや学舎を巣立つ準備はできていますか。1・2年生は修了式（3月17日）まで、残りはあと1か月余りです。1学年上の自分、半年後の自分、そして1・2年後に卒業を迎える時、自分がどうなっていたいのか、をイメージしていきながら、残りの日々を一緒に頑張っていきましょう。

卒業を控えた3年生に「調理」の授業を振り返ってみての感想を聞いてみました。今後の学校生活を送る上での参考にしてください。

大農に入学する前はあまり料理をしたこともなく、りんごの皮むきでさえ怖かったのに、今では包丁と友達と言ってもいいくらいの感覚になりました。農業祭や交流会の時にたくさんの野菜の皮をむいたり切ったりしても、安全にスピーディーに作業することができるようになりました。夏休みや冬休みの宿題などで、家族に料理を振る舞ったりする機会も増えて、「おいしい。」「また作って。」などと言われた時には、本当に嬉しかったです。

「調理」の授業で私が一番頑張ったことは、やっぱり検定です。自分で献立を考えたり、その献立で最も効率の良い作り方はどうかや材料の買い出しでのお金の使い方など、これからの生活にとっても役立つ勉強ができました。かつらむきの練習でみんなと頑張った事も、放課後みんなで買い出しに行ったことも一生忘れられない大切な思い出です。これからはもっと自分で料理を作ったりする機会が増えると思います。学校で使っていたファイルや赤ノート、青ノートを捨てることなく、料理のレパートリーがなくなったらどんどん活用して自分一人でも生活していけるように頑張りたいと思います。（3年2組松本美咲）



## ひな祭り仲良し交流会

2月8日（水）食品デザイン科2年生が大農に肱北保育所の園児を招いて、ひな祭り交流会を実施しました。一緒に料理を盛りつけたり、食事をしたり、食育クイズをして交流を深めました。



お土産を作ったり、たくさんの料理を作らなければならぬので、準備は大変でした。でも当日は楽しそうにおにぎりをして、美味しそうに食べてくれて、自分も嬉しかったです。自分たちが誰かのためにご飯を作って、食べてもらって笑顔になってくれるのがこんなにも嬉しいことなのかと改めて感じました。（2年2組谷本美月）

私たちの班の園児はみんな完食してくれていたのでも、一生懸命愛情込めて作った甲斐があったなと思いました。私が特に頑張ったメッセージカードは食事をする前から食事を終えた後まで、ずっと見てくれていたので、嬉しかったです。園児と楽しく会話をしながら食事をするのができたのでよかったです。（2年2組田中舞）